

住んでよかった・誇れる町をめざして

～小・中学生を対象とした「ふるさとふれあい学習」の取組を通して～

関ヶ原町教育委員会 教育課

1 はじめに

わたしたちのふるさと関ヶ原は、東西文化の接点にある地理的・歴史的な要所で、風土豊かな町です。

わたしたちはこの町に生きる幸せを感謝し、先人の気概を今によみがえらせ、活気ある希望にみちた町づくりを願い、この憲章を定めます。

- 美しい自然を護り、誇りある歴史と伝統を大切にします。
- ふれ合いを大切にし、思いやりの輪を広げます。
- 教養を高め、豊かな環境とかおり高い文化の創造に努めます。
- 心身を鍛え、生きがいある人生を築きます。
- ふるさとを受け継ぐすこやかな青少年の育成を目ざします。



わがまち「関ヶ原」の町民憲章です。ここで謳われているとおり、本町は、岐阜県の西端に位置するまちで、町域の8割が山林と豊かな自然に囲まれたまちです。古来より交通の要衝であり、交通の便のよいまちでもあります。一方、少子高齢化、人口減少の進行は著しく、大きな課題となっています。

2 小・中学生を対象とした「ふるさとふれあい学習」の充実を

本町教育委員会では、「関ヶ原町民憲章」をもとにした生涯学習講座を展開しています。なかでも、憲章のしめくりにある「ふるさとを受け継ぐすこやかな青少年の育成を目ざします。」を受け、小・中学生を対象とした体験学習やスポーツ、アートなどの学習の機会を充実するようにしています。

ここでは、関ヶ原ならではの、コンパクトサイズの関ヶ原だからこそできる3つの講座「青少年ふるさと歴史探検講座」「わくわくチャレンジせきがはら」「子ども体験教室」を紹介します。

(1) 「青少年ふるさと歴史探検講座（全8回）」 対象：小学4～6年生、中学生

① 趣旨

- ・関ヶ原の歴史を楽しく学習し、紹介することでやりがいや達成感を得るとともに他学年との交流を深める。
- ・町内外の歴史的遺産について学び、歴史を学ぶ意義や楽しさを知るとともに歴史の知識や考える力を付ける。



② 主な内容

ア. 「踏破隊」史跡ガイド体験

毎年8月に鹿児島県日置市から「関ヶ原戦跡踏破隊（10名ほどの小・中学生）」が本町を訪れます。この踏破隊の隊員に関ヶ原合戦の陣跡等を案内します。

ガイドをするにあたり、事前に「現地学習会」を行い、学習会で学んだことをまとめ、説明する文章を考えました。中には、クイズ形式にする児童生徒もいます。最後に「ガイド案内」です。踏破隊員の小・中学生と直接ふれ合いながら案内しました。「よく勉強している。」「楽しかった。」などと毎年大変好評をいただいています。

イ. 「不破関ってなんだ？」～不破関 発掘調査の見学と体験～

本町には、古代三関のひとつである「不破関跡」があります。今年度は、不破関跡地で発掘調査が行われたこともあり、講座に参加する小・中学生が発掘調査を体験する機会を設定しま

した。調査を進める大学の先生から説明を聞き、子どもたちはペアになり建物の柱を埋めた穴を発掘する作業に取り組みました。補助をする学生にアドバイスを受けながら、「黄色の土が見えた」「石しか出てこない」などと声を上げながらスコップで地面を掘りました。ふるさとの史跡をくわしく知る機会となるとともに、普段できない貴重な体験をする機会となりました。



(2) 「わくわくチャレンジせきがはら（全5回）」 対象：小学生

① 趣旨 「体験を通して、心も体もたくましく」

- ・土曜日や長期休暇を生かして、普段体験することのできない自然体験や生活体験活動を充実させることを目的とする。
- ・歴史と自然に恵まれたふるさと「せきがはら」をよく知り、自然観察、創作活動などを楽しく行う。



② 主な内容

回	期 日	時 間	学 習 内 容	会 場
1	6/29(土)	9:30～11:30	ちーオシスタチュー(和紙の色付け体験)	ふれあいセンター
2	8/ 3(土)	9:30～13:30	クラフト教室	関ヶ原製作所
3	8/25 (日)	9:30～11:30	座れるベンチをつくろう	旧今須小中学校
4	11/ 2(土)	18:30～20:30	星空観察会	ふれあいセンター
5	12/15(日)	9:30～11:30	3Dカードづくり	ふれあいセンター

関ヶ原町今須地区は、豊かな森林資源に囲まれたもともと林業が盛んな土地で、管理が行き届いた今須の杉はゆっくり育ち年輪がきれいで、節も少ないことから「今須杉」というブランド杉として知られています。第3回講座では、地元の方や地元在住の技術家庭科教員OB（元校長）にご協力・ご指導をいただき、「今須杉」を材料にしたベンチ3脚を共同制作。そして、個人で手造りスマホ台を制作しました。



制作したベンチは、ふれあいセンターに設置し、町民の方に利用していただいています。

(3) 子ども体験教室「青少年生涯学習巡り」 2部制：小1～4年生の部、小5・6年生の部

① 趣旨

- ・夏休みを利用して、県内外にある生涯施設で体験学習をする。

② 主な内容

- ・小1～4年生の部では、京都方面に向かい、午前は京都鉄道博物館を訪れ、SLから新幹線までさまざまな展示車両を見学しました。午後は信楽陶苑たぬき村にて、湯飲みの絵付け体験を行いました。焼き上がりを想像し、思い思いの絵を描いていました。
- ・5、6年生の部では名古屋方面に向かいました。午前は中部国際空港セントレアを訪れ、グループに分かれて行動し、飛行機や飛行場などを見学しました。午後からはめんたいパーク・えびせんの里を訪れ、普段自分たちが食べている身近な食べ物がどのように作られているのか見学しました。
- ・参加した児童は、それぞれの場所でさまざまなことを学び、体験し、夏休みのよき思い出となりました。

